

災害に強いまちづくり【急傾斜地崩壊対策事業】

(災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 等)



とげ ちく あさきたくかべちょうとげ
桐原501地区 (広島市安佐北区可部町桐原) で発生したがけ崩れ災害に対する再度災害防止工事

位置図



【施工箇所】
桐原501地区
安佐北区可部町桐原

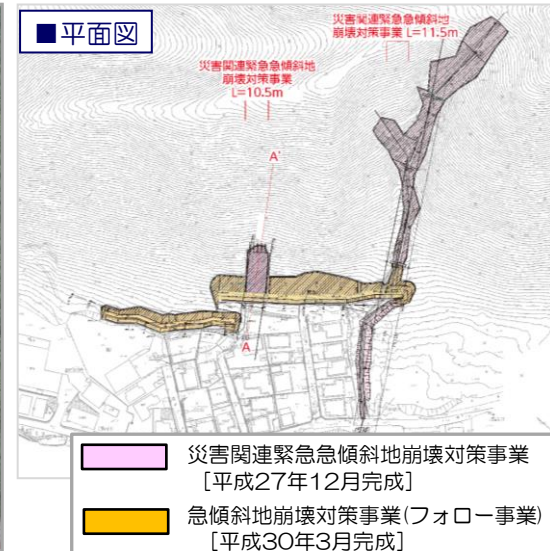
この地図は、国土院の地理院地図（標準地図）を使用したものである。

被災状況



一部損壊家屋1棟

平面図



災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 L=11.5m
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 L=10.5m

災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 [平成27年12月完成]
急傾斜地崩壊対策事業(フォロー事業) [平成30年3月完成]

被災状況



全体工事概要 延長 L=160.0m
待受擁壁工 L=160.0m
吹付法砕工 A=3,948㎡
(うち災関緊急 L=22.0mA=2,480㎡)

がけ崩れ箇所の再度災害を防止するため、
災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 に続き、
さらに、地域の安全を高めるため隣接する斜面の崩壊防止工事を実施し、完成しました。

完成



工事概要：擁壁工・法砕工
L=160m, A=1,468㎡
[平成30年3月完成]

緊急事業完了



工事概要：法砕工
A=2,480㎡
[平成27年12月完成]